ロスナイセントラル換気ユニット **住宅用**

形名

VL-200PZMS₂ (温暖地タイプ)VL-200PZMS₂-D (寒冷地タイプ)

取扱説明書

お客様用

お客様自身では据付けしないでください。(安全や機能の確保ができません)

室内の空気環境を維持するため24時間連続運転でお使いください。ただし、状況により一時停止が必要となります。詳しくは「使用前のお願い」(4ページ)をお読みください。

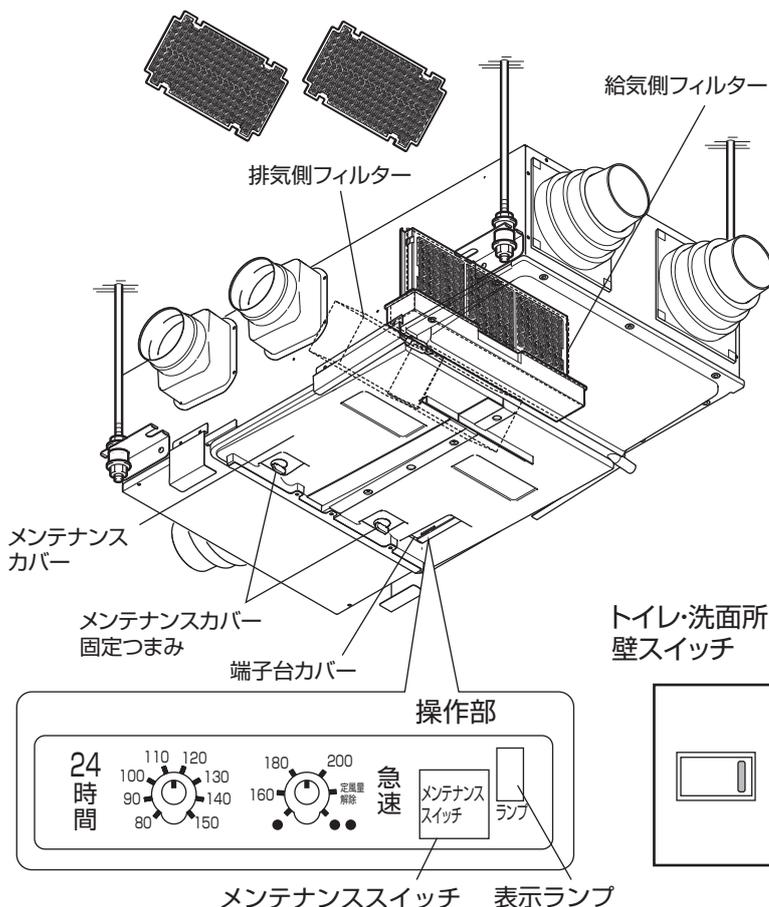
★正しく安全にお使いいただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。なお、ご使用前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。

★お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに、同梱の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」とともに保管してください。

●この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.



- 本製品には、トイレ・洗面所壁スイッチを「点滅」させフィルター清掃時期をお知らせする機能があります。詳しくは、本書の「5.使いかた」をご覧ください。
- 十分な換気を行うために、定期的に本体内のフィルターを清掃してください。詳しくは、本書の「5.使いかた」をご覧ください。

もくじ

ページ

- 1.安全のために必ず守ること…2~3
- 2.特長……………4
- 3.使用前のお願い……………4
- 4.各部のなまえとはたらき……………5
- 5.使いかた……………6~7
- 6.お手入れ……………7~10
- 7.故障かな?と思ったら……………11
- 8.アフターサービス……………12
- 9.仕様……………12

1.安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

 警告	 注意
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

 禁止	 指示に従い必ず行う
 分解禁止	 アース線接続
 水ぬれ禁止	

警告

	<ul style="list-style-type: none"> ●可燃性ガスが漏れた場合はロスナイのスイッチを入・切しない (電気接点の火花により爆発する原因) 窓を開けて換気してください ●高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所では使用しない (火災の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ●改造や工具を必要とする分解はしない (火災・感電・けがの原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ●製品を水につけたり、水をかけたりしない (火災や感電の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ●交流100Vを使用する (直流や交流200Vを使用すると感電の原因) ●お手入れの際は必ず運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る (感電・けがの原因) ●異常時 (こげ臭い等) は、運転を停止して分電盤のブレーカーを切る (異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因) ●外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する (新鮮な空気が入り入れられず、室内が酸欠状態になる原因) ●長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカーを切る (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因) ●壁の給・排気穴に雨水がかかる場合は、システム部材のフードが確実に取付けられているか確認する (雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因) ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する (そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがの原因) <異常・故障例> ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●回転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。(モーターはメンテナンスが必要な部品です) ●こげ臭いにおいがする。 ●本体据付部に腐食・破損等がある。 <p>※すぐに分電盤のブレーカーを切って、販売店へ点検修理を依頼してください。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ●湿気が多い場所で使用する場合は、アースが取付けられているか確認する (故障や漏電のときに感電する原因) アースの取付けは販売店・電気工事店にご相談ください

注意

	<ul style="list-style-type: none"> ●本体の下には物を置かない (結露水が滴下することがあります) ●ロスナイの風が直接あたるところに燃焼機器を置かない (不完全燃焼による事故の原因) ●お手入れの際は足元が不安定な台に乗らない (転倒などによりけがの原因) ●酸・アルカリ・有機溶剤・塗料など有害ガス・腐食性成分を含んだガスが発生する場所には使用しない (故障の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ●浴室など湿気が多いところに本体や壁スイッチが設置されていないことを確認する (感電およびけがの原因) ●水平に据付けられているか確認する (水漏れによる家屋・家財の損害、落下によるけがの原因) ●お手入れの際は手袋を着用する (けがの原因) ●お手入れ後の部品の取付けは確実に (落下によるけがの原因) ●外気温が低いときや、雪や風、雨の強いとき、霧や粉雪のときは運転を停止する (給気とともに水・雪が浸入し水垂れの原因) ●ドレン配管が排水口に取付けられているか確認する ●メンテナンスカバーを開ける際、内部に溜まった結露水が滴下することがありますので、注意してゆっくり開けてください ●スプレー (殺虫用・整髪用・掃除用) などを本体・壁スイッチ・給排気グリルにかけない (部品の変質・破損の原因)

使用上のお願い

- この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気を取り入れます。そのため外気温が低下した場合には製品周囲の空気中の水分が結露し、製品に、水滴がついたり滴下する場合がありますが故障ではありません。製品下面の水滴は拭きとってください。
- 新築住宅で建材からの発湿量が多い場合は、製品等に結露が発生するおそれがあります。
- 外気が低温時に製品の運転を停止する場合、換気扇の運転や外風圧により、外気が製品から流れ込み製品等に結露が発生するおそれがあります。
- トイレ・浴室・洗面所で香りの強い芳香剤等を使用した場合、吹出口から香りを感じる場合があります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〔本体への表示内容〕

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります

【設計上の標準使用期間】15年

設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

〔設計上の標準使用期間とは〕

※運転時や温湿度など、標準的な使用条件（下表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

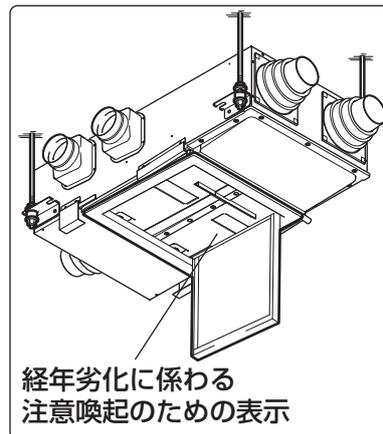
※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて下記の想定時間も用いて算出したもので、無償保障期間とは異なります。

また、偶発的な故障を保障するものではありません。

- 「経年劣化」とは長時間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- “経年劣化に係わる注意喚起のための表示”を本体の下面部に記載しています。

■標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電 圧	単相100V	定格電圧による
	周 波 数	50Hzおよび60Hz	
	温 度	20℃	JIS C 9603から引用
	湿 度	65%	
設置条件	標準設置		据付説明書による
負荷条件	定格負荷		取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	24時間換気 8760時間/年	



経年劣化に係わる
注意喚起のための表示

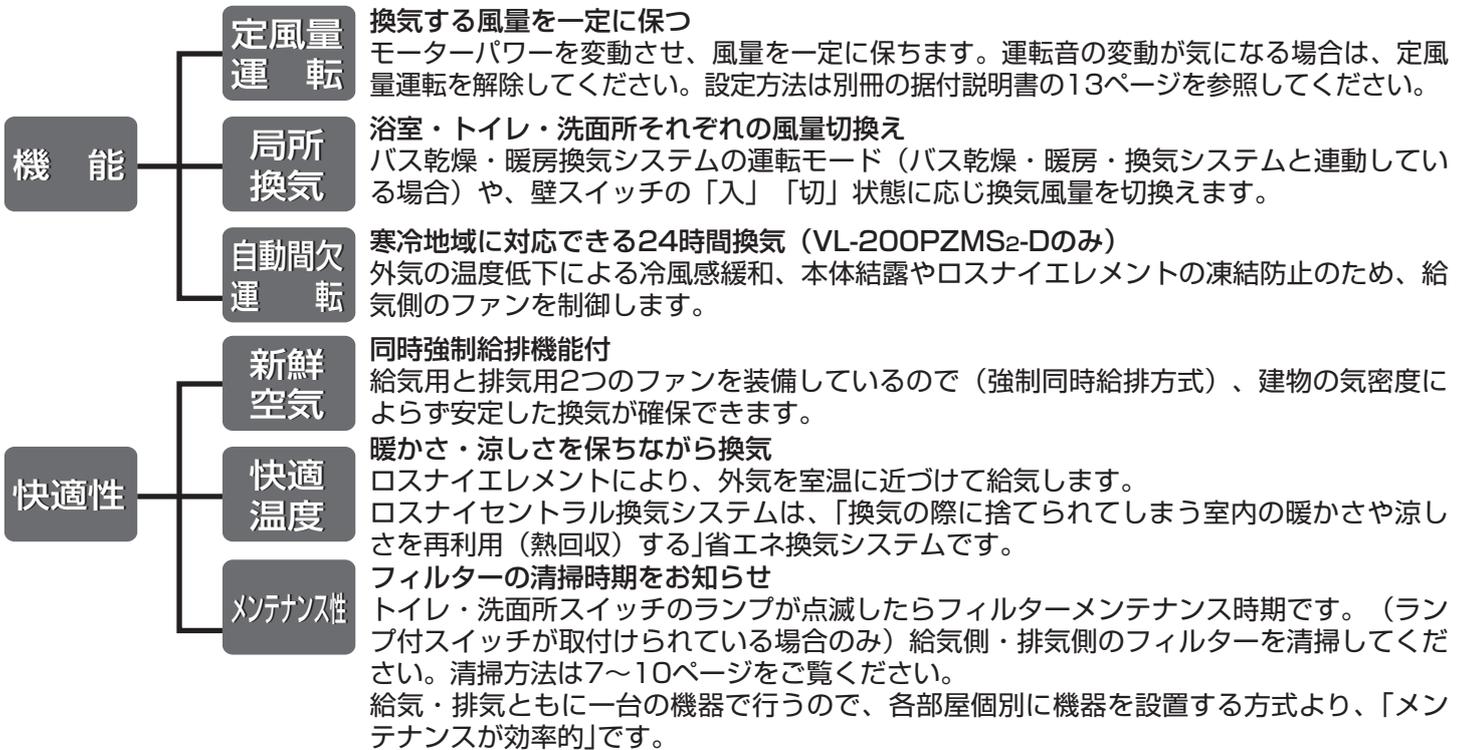


2. 特長

● 住宅とロスナイ換気扇 ●

(現在の住宅は気密性・断熱性が向上し、低エネルギーで快適な空間が得られるというメリットがあります。その反面、換気不足によって発生する室内空気の汚染・結露などが住まいを傷めたり、健康を害するカビ・ダニの発生にもつながります。)

高气密・高断熱住宅において、快適な居住空間を維持するためには、**「24時間常に換気を行うことが必要です」**



3. 使用前のお願い

■改正建築基準法において必要とされる換気量を満たす24時間換気対応品ですので、下記の場合以外運転を停止しないでください。（一時停止後は運転を再開する）

- ・吹雪や台風などのような雪や風、雨の強いとき
- ・霧の多いとき
- ・清掃・点検時

■新築住宅で建材からの発湿量が多いと結露の発生のおそれがありますので、運転モードの切換え、一時停止、窓の開放を行ってください。

■使用初期にロスナイエレメントのにおいが出る場合がありますが、異常や有害物質が発生しているわけではありません。

■下記により位置や操作方法を確認してください。

- 点検口……製品のメンテナンス用に必要です。
この製品は住宅の天井内に設置される製品です。形名により、下表のメンテナンス用点検口が必要です。

形名	点検口サイズ
VL-200PZMS ₂	□600mm
VL-200PZMS ₂ -D	□450mmまたは□600mm

- メンテナンス用の点検口がなかったり、点検口と製品の位置が記載寸法よりずれている場合（据付説明書に記載されている点検口配置図を参照）は、お買上げの販売店または工事店へご相談ください。

- グリル……製品の給気・排気側に必要です。
本体のフィルター清掃を軽減するため、排気グリルには室内のほこりをとるフィルター付のものを推奨しております。



- 壁スイッチ……製品の運転/停止および換気風量の切換えに必要です。
施工状態により取り付けられているスイッチが異なります。どのスイッチが取り付けられているか工事店に確認してください。



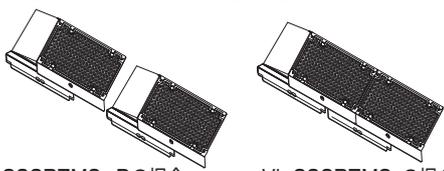
- メモ**
- 本製品はエアコンではありません。
 - タバコなどの排気には局所換気をおすすめします。

4.各部のなまえとはたらき

本体

ロスナイエレメント

給気と排気の間で温度（湿度）を交換します。

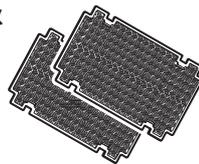


VL-200PZMS2-Dの場合

VL-200PZMS2の場合

排気側フィルター

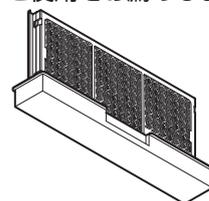
ロスナイエレメントの目詰まりを防止します。



給気側フィルター

虫、花粉、ほこりなどの粒子を取り除いて外気を室内に取り入れます。

※より捕集効果が高めるためには、別売の高性能除じんフィルター(P-100QHF)のご使用をお勧めします。

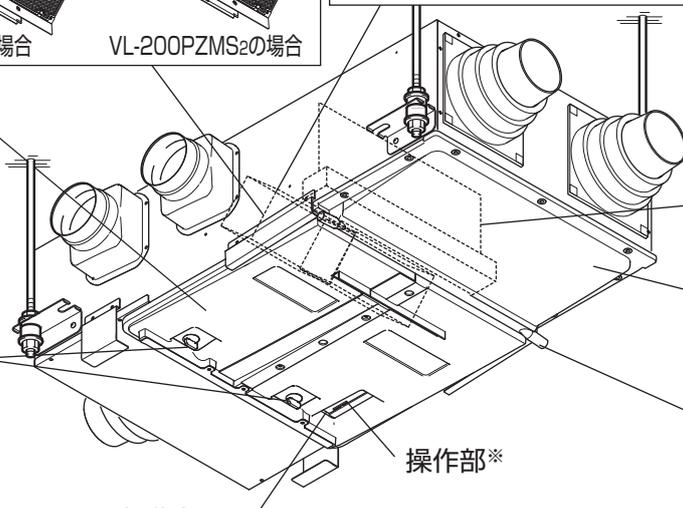


メンテナンスカバー

本体内部に発生した結露水を受けドレンパンへ流します。フィルター（排気側・給気側）、ロスナイエレメントをお手入れする際に開きます。
※スライド式

メンテナンスカバー固定つまみ

メンテナンスカバーを開けるときに取りはずします。(2か所)



ドレンパン

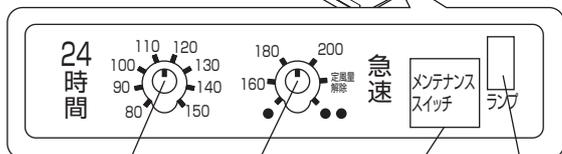
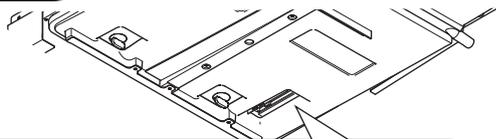
本体内部に発生した結露水を受けます。

ドレン排出口

ドレンパンにたまった結露水を室外に排出します。

操作部フタ ※操作部は操作部フタを開けると見えます。

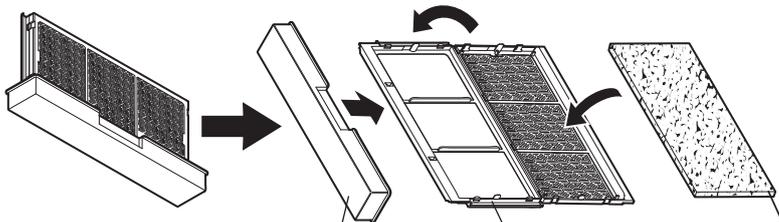
操作部



24時間運転設定ダイヤル 急速運転設定ダイヤル メンテナンススイッチ 表示ランプ

- 24時間運転設定ダイヤル：「24時間運転」風量を設定します。
- 急速運転設定ダイヤル：「急速運転」風量を設定します。
- メンテナンススイッチ：お手入れの際にロスナイを停止・運転させます。
- 表示ランプ：運転状態を表示します。
※詳しくは7ページ「表示ランプについて」をご覧ください。

給気側フィルター



交換用給気用外気清浄フィルター	型名
交換用除じんフィルター	P-120F

別売フィルター種類	型名
給気用高性能除じんフィルター	P-100QHF
NOx吸収フィルター	P-110NF
〈微小粒子用〉高性能フィルター	P-100QHFF

フィルタートレー

防虫フィルターから落ちたほこりの落下を防ぎます。

フィルター枠(防虫フィルター付)

給気用外気清浄フィルター・別売フィルターを取付けて、虫や粗じんの室内への通過を抑えます。

給気用外気清浄フィルター

虫・花粉・ほこりなどの粒子を取り除いて外気を室内に取り入れます。

■給気用高性能除じんフィルター (P-100QHF)

- ・より細かい粒子を取り除いて外気を室内に取り入れます。
- ・本体に取付けられている給気用外気清浄フィルターと入れ換えて使用できます。

■NOx吸収フィルター (P-110NF)

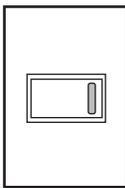
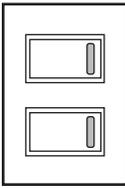
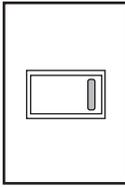
- ・外気のNOxを低減し室内に取り入れます。
- ・NOx吸収フィルターは単品では使用できません。
- 必ず、給気用外気清浄フィルターまたは給気用高性能除じんフィルター、〈微小粒子用〉高性能フィルターといっしょに取付けてください。(風が流れる上流側に外気清浄フィルターまたは高性能除じんフィルター、〈微小粒子用〉高性能フィルターを取付けることにより、外気のほこりなどを取り除きNOx吸収フィルターのNOx吸収能力を維持します。)

■〈微小粒子用〉高性能フィルター (P-100QHFF)

- ・花粉、ほこりを含む微小な粒子を約95%カット(粒径2.0μm以上、計数法)します。
- ・標準の外気清浄フィルターに比べて給気風量は約15%低下します。

5. 使いかた

壁スイッチについて

<p>24時間換気スイッチ</p> 	<p>常時換気をする</p> <p>24時間換気スイッチを「入」にする。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ロスナイセントラル換気システムは、常時換気によって効果を発揮しますので、連続運転にてご使用ください。 ●通常は、「入」状態で使用しますが、長期不在・点検時には「切」にしてください。
<p>トイレ・洗面所スイッチ</p> 	<p>トイレ、洗面所を換気する</p> <p>トイレ・洗面所スイッチを「入」にする。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●トイレ・洗面所スイッチのランプが点滅(約2秒間隔)している場合はフィルターメンテナンスの時期です。(ランプ付スイッチが取り付けられている場合のみ) フィルターのお手入れ方法やメンテサイン解除の方法は、7ページ以降の「お手入れ」をご覧ください。
<p>浴室換気スイッチ (入/切風量切換)</p> 	<p>浴室換気をする</p> <p>■浴室換気スイッチの場合</p> <p>浴室換気スイッチの入・切スイッチを「入」にする。 浴室換気スイッチの風量切換スイッチで風量を切り換える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・強運転…浴室を急速に換気します。 ・弱運転…浴室を弱風量で換気します。
<p>バス乾燥・暖房・換気システム</p>  <p>コントロールスイッチ (例: WD-121BZMD、WD-221BZMD)</p>	<p>■バス乾燥・暖房・換気システムと連動している場合</p> <p>運転モードに応じて、ロスナイセントラル換気ユニットの換気風量を切り換えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●詳細な運転モードの使いかたについては、バス乾燥・暖房・換気システムの取扱説明書をご覧ください。
<p>浴室バイパススイッチ</p> 	<p>浴室の湿気をそのまま排出する</p> <p>浴室換気スイッチを弱運転にして、浴室バイパススイッチを「入」(ランプ付スイッチをご使用の場合は「ランプ消灯」)にする。</p> <p>メモ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●夏期の浴室換気におすすめします。 ●浴室の排気をロスナイエレメントを通さないことで、湿った暖かい空気を室内に戻しません。

各スイッチによる運転パターンは別冊の据付説明書10～12ページでご確認できます。

停止する

壁スイッチを全て「切」にする。
または、製品本体にあるメンテナンススイッチを押す。
(メンテナンススイッチを押すと給気側および排気側の送風ファンが停止します)

自動間欠運転について 換気ユニットが自動で制御します (VL-200PZMS2-Dのみ)

外気の温度が低下したとき、冷風感を緩和したり製品に水滴が付くのを防止するために、給気側ファンを下記のように運転制御します。

外気温 -15℃以下	外気温 -10℃以下から-15℃超	外気温 -5℃以下から-10℃超	外気温 -5℃超
停止	50分弱運転 10分停止	連続弱運転	連続運転

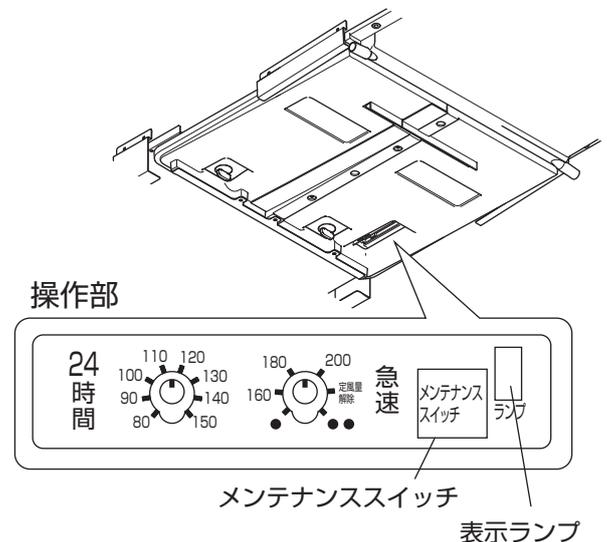
- メモ
- 排気ファンは外気温に関係なく連続運転します。
 - 給気ファン停止中も外気温測定のために定期的に短時間運転を行う場合があります。
(-15℃以下の時、1時間毎に5分程度運転)

表示ランプについて

運転状態により操作部の表示ランプが下表の点灯状態になります。

※操作部フタを開けて表示ランプの状態を確認します。メンテナンススイッチ横に「表示ランプ」があります。

表示ランプ	運転状態
(2秒ごとの緑点滅)	24時間運転
(0.5秒ごとの緑点滅)	急速運転
(緑点灯)	製品停止
(橙点灯/点滅)	フィルターメンテナンス時期お知らせサイン
(赤点灯)	メンテナンス中のため強制停止状態 フィルター清掃の際は壁スイッチをすべて「切」にしてください。
(赤点滅)	本体異常発生時



次のような場合は、フィルターメンテナンス時期です。「6.お手入れ」(7~10ページ)に従ってフィルター、ロスナイエレメントを清掃してください。

- トイレ・洗面所スイッチ(ランプ付スイッチの場合のみ)が“2秒間隔”で点滅している。
- 本体の「表示ランプ」が橙色に点滅/点灯している。

6.お手入れ

動画はこちら http://www.mitsubishielectric.co.jp/home/kankisen/oteire/system_r2_b.html
ロスナイの機能を長く持続していただくために、フィルター(給気・排気)、ロスナイエレメントに付着した“ごみ”や“ほこり”を定期的(6か月に一回以上、汚れの多い場所ではより短い期間)に清掃してください。



警告

お手入れの際は必ず運転を停止し、分電盤のブレーカーを切る
(感電・けがの原因)



注意

- お手入れの際は手袋を着用する(けがの原因)
- お手入れの際は足元が不安定な台に乗らない(転倒などによりけがの原因)
- お手入れ後の部品の取付けは確実に(落下によるけがの原因になります)

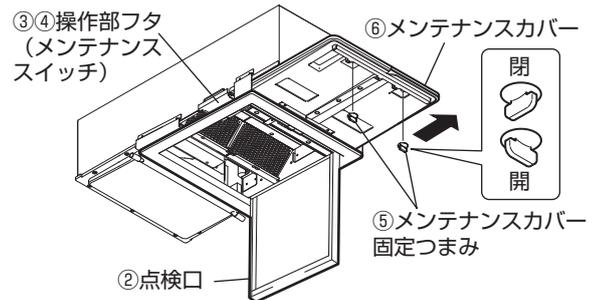
6.お手入れ つづき

部品のはずしかた

運転を停止し、メンテナンスカバーを開ける

- ①壁スイッチをすべて「切」にする。
- ②点検口を開ける。
 - 部品が取り出しにくい時は点検口をはずしてください。
- ③操作部フタを開け、メンテナンススイッチを押して本体の運転を停止する。
 - 表示ランプが赤点灯します。
 - 羽根の回転が停止したことを確認してください。
- ④操作部フタを閉じる。
 - メンテナンスカバーの開閉ができなくなります。
- ⑤2か所のメンテナンスカバー固定つまみを90°回転させて取りはずす。
 - メンテナンスカバー固定つまみは取付けのとき必要です。なくさないようにしてください。
- ⑥メンテナンスカバーを図のようにスライドさせる。

本体表示ランプの点灯状態



注意

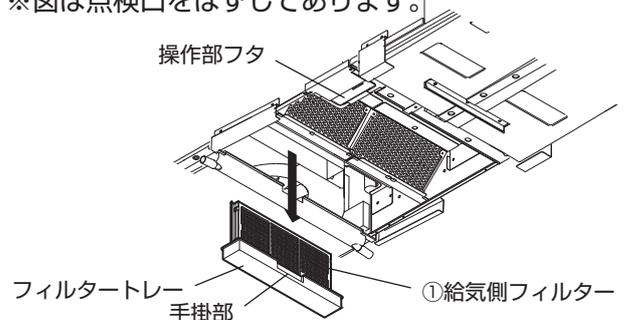
メンテナンスカバーを開ける際、内部に溜まった結露水が滴下することがありますので、注意してゆっくり開けてください。

フィルター清掃のしかた

給気側フィルター：清掃 6か月に1回以上 (外気清浄フィルター、フィルター枠、フィルタートレー)

- ①フィルタートレーの手掛部を持って給気側フィルターを取り出す。
 - 虫やほこりが落ちてくる場合がありますのでご注意ください。
- ②フィルタートレーの手掛部を持ってフィルター枠をはずす。
- ③フィルター枠を開き、外気清浄フィルターを取り出す。
- ④清掃する。

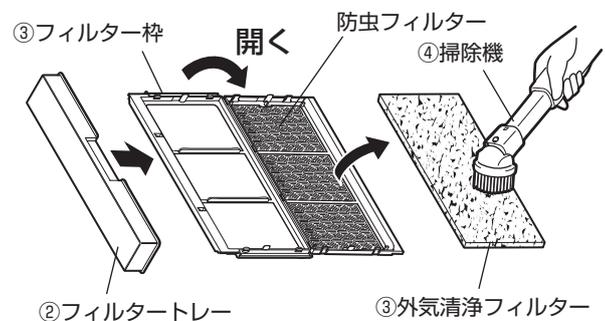
※図は点検口をはずしてあります。



外気清浄フィルター・フィルター枠（防虫フィルター）のほこりを掃除機で吸い取る。汚れのひどい場合は中性洗剤を溶かした水またはぬるま湯(40℃以下)で洗い、水気がなくなるまでよく乾かす。

お願い

- 水洗いした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- 熱湯で洗ったり、火で乾かすことは絶対に行わないでください。また、薬品・揮発性の溶剤は絶対に使用しないでください。
- 破損した場合や、水洗い回数約4回を目安に右表の別売フィルターと交換してください。交換用フィルターはお近くの販売店でお求めください。
- 交換後（ご使用済み）のフィルターの廃棄については、お客様のお住まいになる地域の処理方法に従い廃棄してください。



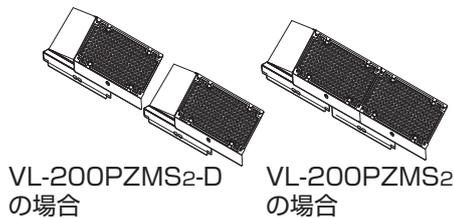
メモ

- 外気清浄フィルターの材質は、PETおよびアクリル繊維で構成されています。
 - 別売の高性能除じんフィルター(P-100QHF)は給気用外気清浄フィルターとの取換えが可能です。
 - 別売のNOx吸収フィルター(P-110NF)の取付けが可能です。
- ※別売の高性能除じんフィルター(P-100QHF)、NOx吸収フィルター(P-110NF)の取付け、お手入れは、別売部材に同梱されている各取扱説明書をご覧ください。

交換用給気用外気清浄フィルター	型名
交換用除じんフィルター	P-120F
別売フィルター種類	型名
給気用高性能除じんフィルター	P-100QHF
NOx吸収フィルター	P-110NF

排気側フィルター・ロスナイエレメント 清掃：6か月に1回以上

ロスナイエレメント



- 1.ロスナイエレメント固定つまみを90° 回転する。
- 2.操作部側のロスナイエレメント(A)を矢印の方向へ回転させて引掛部からエレメントホルダーを取りはずし、引き出す。
- 3.ロスナイエレメント(B)を図のようにスライドさせてから回転させ、引掛部からエレメントホルダーを取りはずし、引き出す。(VL-200PZMS2-Dのみ)



注意

結露水・ほこり・虫が落ちてくる場合がありますのでご注意ください。

4.排気側フィルターをツメからはずす。

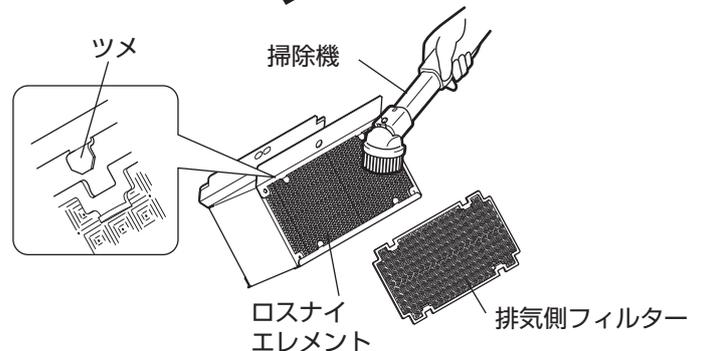
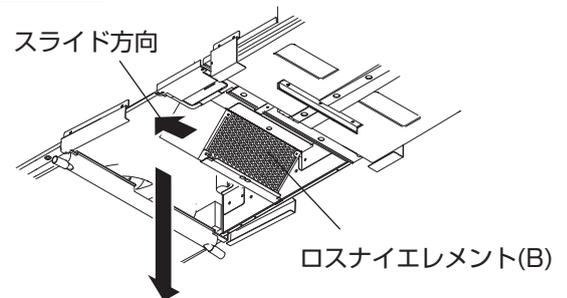
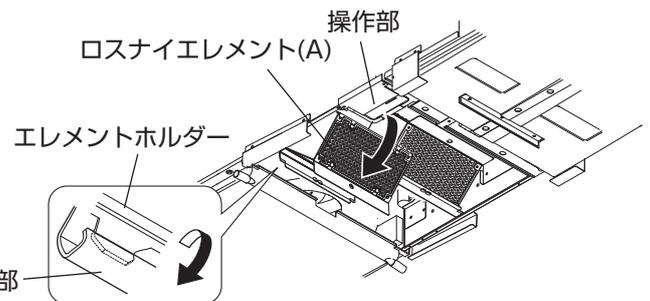
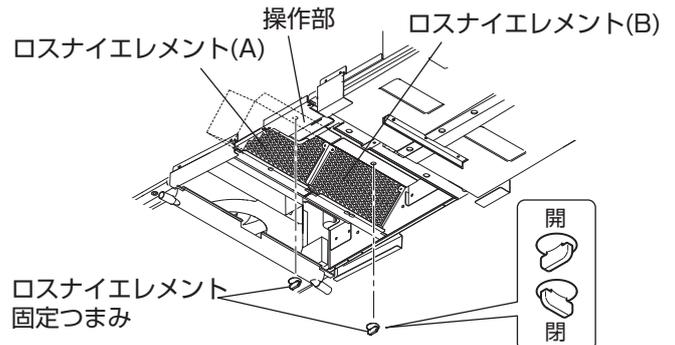
5.清掃する。

- 排気側フィルターは軽く手でたたか、掃除機でほこりを吸い取る。汚れのひどい場合は中性洗剤を溶かした水またはぬるま湯(40℃以下)で洗い、よく乾かす。
- ロスナイエレメントは、掃除機で表面のほこりを吸い取る。かたいノズルを当てないでください。表面が傷付きます。

お願い

- 排気側フィルターを水洗いした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。
- 熱湯で洗ったり、火で乾かすことは絶対に行わないでください。また、薬品・揮発性の溶剤は絶対に使用しないでください。
- ロスナイエレメントの清掃の際、傷つき、目（開口穴）のつぶれに注意してください。

※下記のイラストはVL-200PZMS2-Dです。



6.お手入れ つづき

お手入れ後の組立と確認

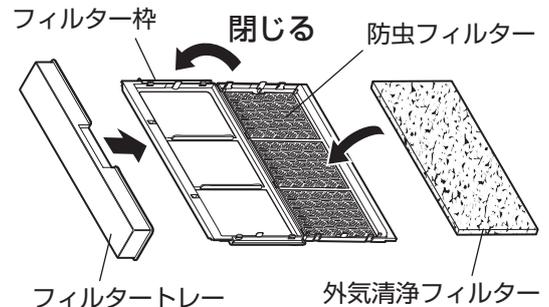


注意 お手入れの後は、取りはずしと逆の手順で各部品を取付け、確実に取付けられていることを確認してください。
(落下による怪我の原因になります)

1.各部品を取付ける

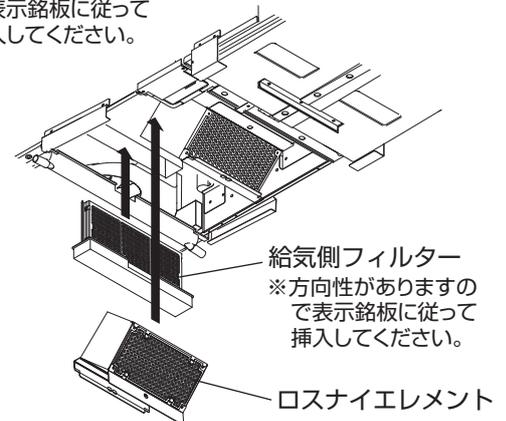
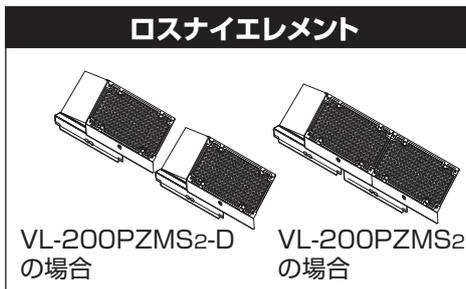
給気側フィルター

- (1)取りはずしと逆の順序でフィルター枠に外気清浄フィルターを入れ、フィルタートレーに差し込む。
 - 無理に押し込まないでください。
 - フィルタートレーの銘板「除じんフィルター側↑」と外気清浄フィルターの方向を合わせてください。
- (2)給気側フィルターを本体に取付ける。
 - フィルタートレーの銘板「エレメント側↑」とロスナイエレメントの方向を合わせてください。
 - 確実に取付けられているか確認してください。



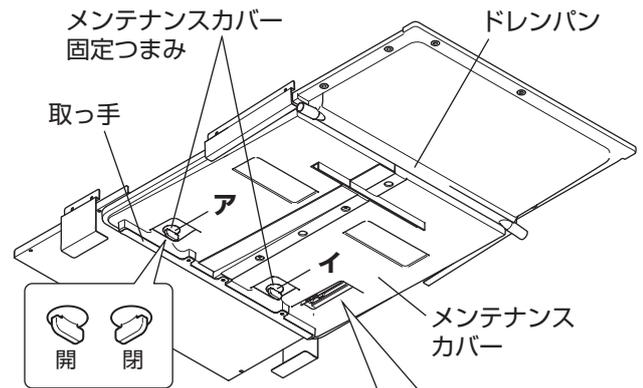
排気側フィルター・ロスナイエレメント

- (1)ロスナイエレメントのツメに排気側フィルターを元どおり取付ける。
- (2)取りはずしと逆の順序で本体に取付ける。
 - ロスナイエレメントが確実に取付けられたことを確認してください。



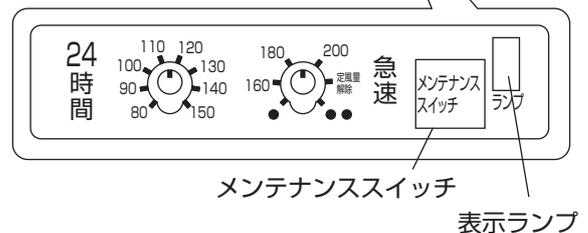
2.メンテナンスカバーをスライドさせ、メンテナンスカバー固定つまみで閉じる

- メンテナンスカバーがドレンパンに密着するまでスライドさせる。
- メンテナンスカバー固定つまみを閉じる際に、取っ手を押し上げながら「ア」→「イ」の順に閉めると閉め易くなります。
- メンテナンスカバー固定つまみが確実に閉じた状態であることを確認してください。



3.組み立てが終わったら、操作部フタをあげ、メンテナンススイッチを押して次の確認をする

- メンテナンススイッチを押すとメンテナンスお知らせサインは解除されます。
- (1)表示ランプは緑色の点灯/点滅になっていますか?
(赤色点灯はメンテナンス中のため強制停止状態です)
 - (2)異常音が出ていませんか?
(必ず運転を確認してください)
 - (3)風は正常に出ていますか?
(必ず運転を確認してください)



4.確認が終わったら操作部フタを必ず閉じ、点検口を閉める

- 点検口をはずした場合は元どおり取付けてください。

7.故障かな?と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ずブレーカーを切ってからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原因	点検します
運転しない	本体表示ランプが赤点灯またはコントロールスイッチの電源スイッチが「入」になっていない	本体のメンテナンススイッチを押す、またはコントロールスイッチを「入」にします
	本体へ通電されていない	<ul style="list-style-type: none"> ●ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか?
	給気風量が少ない	給気(吹出し)グリルから風が出ているか確認します 風量が不足している場合は風量設定を変更するか、給気強固定モードに設定してください ※風量設定により、音が大きくなる場合があります 設定方法は別冊の据付説明書の13ページを参照してください
風量切換スイッチの操作と動作が違う	バス乾燥・暖房・換気システムと連動されている	バス乾燥・暖房・換気システムの取扱説明書を確認します
	誤結線です	販売店または工事店へ連絡します
	給気騒音が大きい	給気騒音が大きい場合は風量設定を変更するか、給気弱固定モードに設定してください 設定方法は別冊の据付説明書の13ページを参照してください
音がする	メンテナンスカバーが確実に取付けられていない	メンテナンスカバー固定つまみにてメンテナンスカバーを確実に取付けます
	外気清浄フィルターが確実に取付けられていない	取付け直します
	外気清浄フィルターまたはグリルのフィルターが目詰まりしている	清掃します
風が少なくなった	外気清浄フィルターまたはグリルのフィルターが目詰まりしている	清掃します
風が時々でなくなる	自動間欠運転状態です (VL-200PZMS2-Dのみ)	気温が高くなれば運転を開始します (7ページ「自動間欠運転について」参照)
音が変動する	定風量制御の場合 換気する風量を一定に保つ為モーターパワーを変動しています 音が大きくなることありますが、異常ではありません	音の変動が気になる場合は定風量解除モードに設定してください 設定方法は別冊の据付説明書の13ページを参照してください
本体表示ランプが橙色に点灯する トイレ・洗面所スイッチのランプが遅点滅(約2秒)する	フィルターメンテナンスの時期です	フィルターを清掃します (清掃方法は7~10ページ「6. お手入れ」参照)
本体表示ランプが赤点滅する トイレ・洗面所スイッチのランプが早点滅(0.5秒間隔)する	本体の異常です	販売店または工事店へ連絡します

■この製品は換気する際、冬期屋外の冷えた空気を取り入れます。そのため外気温が低下した場合には製品周囲の空気中の水分が結露し、製品に水滴がついたり滴下する場合がありますが故障ではありません。本体下面の水滴は拭きとってください。

8.アフターサービス

ご不明な点や修理に関するご相談は、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」(別紙)にご相談ください。

長年ご使用いただくためにはロスナイセントラル換気ユニットのメンテナンスが必要です。

*別紙チラシが不明な方は下記窓口にてお問い合わせください。

<p>■ご相談窓口</p> <p>平日9:00~12:00 13:00~19:00 (土・日・祝・弊社休日以外)</p> <p>三菱電機換気送風機技術相談センター 電話:0120-726471 (無料)</p> <p>上記以外の時間帯</p> <p>三菱電機お客さま相談センター 電話:0120-139-365 (無料)</p>
--

■点検整備のおすすめ

数年間使用すると、下記のようなことが発生する可能性がありますので、専門家による点検整備をおすすめします。

- ドレンホースのつまりによる水漏れ ●フィルター劣化によるほこりなどの侵入
- モーター寿命による異常音・異常振動の発生

以下は消耗部品です。

- モーター ●給気用外気清浄フィルター ●排気側フィルター

■補修用性能部品の保有期間 ・ロスナイセントラル換気ユニットは、換気扇に準じます。

当社はこのロスナイセントラル換気ユニットの補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

9.仕様

運転モード	消費電力 (W)		排気風量 (m³/h)			給気風量 (m³/h)		有効換気量率 (%)	交換効率 (%)			騒音 (dB)	質量 (kg)	
	50Hz	60Hz	浴室	浴室以外	50Hz	60Hz	温度		エンタルピ暖房時	エンタルピ冷房時				
急速運転	3	87.5	100	200(150Pa)	100	100	強 150 (80Pa)	強 170 (102Pa)	95	—	—	—	39	22
	2	75	87.5	180(121Pa)	90	90				—	—	—	36	
	1	66.5	78.5	160(96Pa)	80	80				—	—	—	33	
24時間運転	8	63.5	75.5	150(80Pa)	50	100	弱 96 (34.5Pa)	弱 84 (25Pa)	95	60	46	41	32	22
	7	60.5	73	140(73Pa)	47	93				59	45	40	31.5	
	6	57.5	69.5	130(63Pa)	43	87				58	44	39	31	
	5	33.5	34.5	120(54Pa)	40	80				70	57	50	30	
	4	30	32	110(45Pa)	37	73	弱 96 (34.5Pa)	弱 84 (25Pa)		69	58	49	29	
	3	29	30	100(37.5Pa)	33	67				68	55	48	27	
	2	28	29	90(30.5Pa)	30	60				67	54	47	25	
	1	27	27.5	80(24Pa)	27	53				66	53	46	24	

※上記値はJIS規格(JIS B 8628)に基づいて測定した値です。

※騒音値は、反響音の少ない無響室における製品直下1.5mでの測定値です。実際に据付けた場合は、お部屋の構造によって上記値より高くなります。

※排気風量、給気風量の()は、標準ダクト配管時圧損(P-13VS3・グラスウールダクト25m・曲がり(6か所)・分岐(3か所)、P-13GLF5)を示す。

<h3>愛情点検</h3> 	<h2>☆長年ご使用のロスナイの点検を!</h2>	換気扇の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年です。
ご使用の際 このようなことは ありませんか。	<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても運転しない。 ●運転中に異常音や振動がする。 ●こげ臭いにおいがする。 ●回転が遅いまたは不規則。 (モーターはメンテナンスが必要な部品です) ●本体取付部に腐食、破損等がある。 	<h3>使用中止</h3> 故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

<h3>お客様メモ</h3> サービスを依頼される時便利です。	形 名	
	お買上げ年月日	年 月 日
	お買上げ店名 (住所) (電話番号)	() _____

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。
(材質名は主材料にISO) 規定の略号を使用

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。